

はじめに



「うちの子、せめてオール3ぐらいの内申が取れないのか？」

「1や2があると進学に影響するからなんとかしたい」

「とにかく早く内申点・定期試験の点数を上げたい」

小～中学生の保護者さまで地域問わずいつの時代でも圧倒的に学習面でのお悩みは多いものです。

本書をお読みの方は、なんとか解決策を模索されている教育意識の高い保護者さまと拝察します。

お子さまのことを真剣に考えているからこそのお悩みです。

中学校生活3年間は心身ともに成長する貴重な時期で言い換えれば「1000日修行」です。

この期間で学問、社会性を身につけ「義務教育を終える」こととなります。

現代社会ではインターネットへの無責任な書き込みや、なんの根拠も正確性もない話も多く蔓延しています。

情報化社会とはいえ真相が伝わらないことに対し「教育支援業」に携わる者としては極めて遺憾に思います。

私は学習塾のオーナー兼任講師をしており、創業6年半が経過しました。

大学生時代の約3年半、家庭教師や学習塾（集団・個別）のアルバイト講師を含め、合計10年近くこの業界に携わっております。

学校関係の経験としましては、東京都文京区と港区の教育委員会委託事業で土曜日学力向上支援講座、夏期集中講座で小中学校の講座講師を3期務めました。

その中で本当に多くの保護者さま、生徒さまのお悩みを受け止め多角的なアプローチで解決改善へと導いてまいりました。

現代の日本は受験や健康、豊かな生活のためには「情報が命」といわれております。

さまざまな情報の中から正しいもの、よさそうなものをいったんは受け止めていただき、受け入れるか流すかの選択をしてさまざまな視点から問題を解決できたらと思います。

そのような保護者さまに向け「お子さまの成績を、まずは最低でもオール3までは持っていける具体的なコツ」「そのためには学校・ご自宅・学習塾や家庭教師との、いい関係性を構築すること」そして「保護者さまの教育知識の盲点」についてズバリ！ お伝えしてまいります。

本書は私自身が「非公式」の場で教育業界の方々（学校教員・学習塾経営者・専門家）との交流から知り得て実践、改善、解決に導いてきたノウハウを限られたページの中で具体的にお伝えいたします。

ストレートな表現をさせていただきますので、内容によりましては「耳の痛い表現」もあるかと思えます。

私は本書をご購入いただいた皆さまによりよい人生を前進していただきたい一心で執筆いたしました。

ぜひとも本書をうまく活用し意識を共有され、成績向上を経て希望の進路にご縁をつないでいただければ幸いです。

「情報は鮮度が命」といわれておりますように、本書の情報が5年後、10年後に通じるか？ また、地方や地域によっては教育の特色が異なるが大丈夫か？ 本当に使

えるの？ もちろん私は「Yes!」とお答えします。

日本国の教育システムが変わらない限り、正しい情報はいつの時代も通用し、ホンモノだからこそ「再現性」が確認できます。

ホンモノかニセモノかは、皆さまが本書を信じきって試していただければ必ずや判定可能です。

最後にお断りいたしますが、本書では世に数多く出版されております「勉強法」「学習法」「暗記法」などのテクニックなどには言及いたしません。

きっと私よりも優秀で一流の有名予備校などの先生が出された書籍の方が格段参考になり、実践的だと思われるからです。

本書は「保護者さまの教育知識がお子さまの成績に係する」というテーゼ（These）でお読みいただけたら幸いです。

時折「学校のホンネ」「学習塾のホンネ」を面白おかしく取りまぜてお話しさせていただきます。それではぜひお楽しみください。